

# 第67期 株主通信

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日



## ■ 株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、このたびの新型コロナウイルスに罹患された方々や、困難な状況におられるみなさまの一日も早いご回復と、事態の収束を心よりお祈り申し上げます。

ここに当社第67期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)における事業の概況につきまして、ご報告いたします。

代表取締役社長 **藤井 昌一**

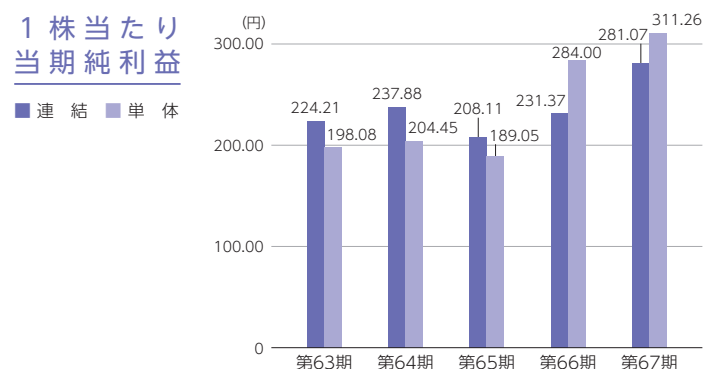
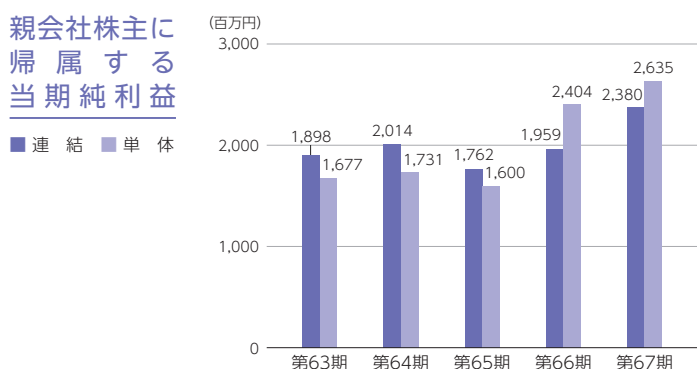
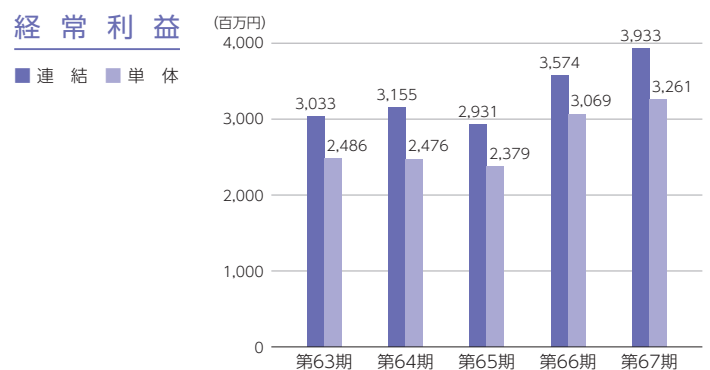
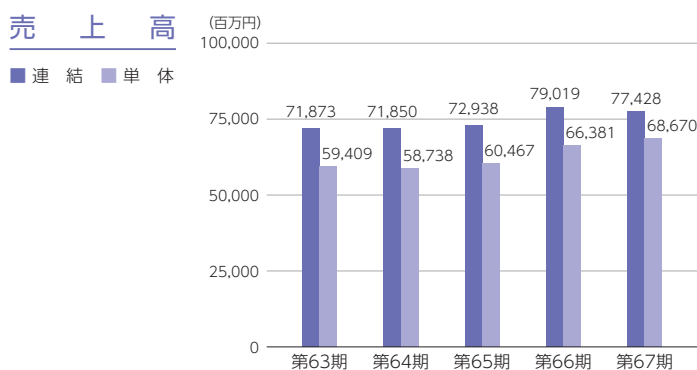
## ■ 当連結会計年度の事業の状況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響を受け、経済・社会活動が停滞し厳しい状況で推移しましたが、先進国の各種政策効果やワクチンの開発・普及を背景に一部に持ち直しの動きが見られました。しかし、期末には変異ウイルスの流行で感染再拡大となり、再度の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出により景気は一進一退を続け、先行きが不透明な状況が継続しております。

このような環境の下、当社グループは職場での三密回避を徹底し、テレワークや直行直帰の推奨、Web会議システム等のITを活用した様々な対策を講じ、顧客のニーズに対応してまいりました。また、北関東エリアの基盤強化のため子会社2社の吸収合併を図り、物流体制の整備や仕入部門の強化等によるコスト管理を徹底し利益率向上に努めてまいりました。

当連結会計年度の連結成績は、売上高774億28百万円(前期比2.0%減)、経常利益39億33百万円(前期比10.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、23億80百万円(前期比21.5%増)となりました。

## ■ 業績ハイライト



## ■ 連結決算のご報告

### 連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科目	当 期 (2021年3月31日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)	科目	当 期 (2021年3月31日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	38,600	39,464	流動負債	21,638	22,517
現金及び預金	14,076	12,736	支払手形及び買掛金	16,342	16,893
受取手形及び売掛金	21,878	24,087	短期借入金	1,300	2,061
商品	1,607	1,558	その他	3,995	3,563
その他	1,038	1,082	固定負債	2,189	1,941
固定資産	13,893	11,151	退職給付に係る負債	1,051	984
有形固定資産	8,946	6,787	その他	1,138	956
建物及び構築物	2,705	1,800	負債合計	23,827	24,459
機械装置及び運搬具	3,154	1,638	<b>純資産の部</b>		
土地	2,970	2,970	株主資本	26,184	24,228
その他	116	102	資本金	1,883	1,883
建設仮勘定	-	276	資本剰余金	2,065	2,065
無形固定資産	393	435	利益剰余金	23,184	21,228
投資その他の資産	4,554	3,928	自己株式	△ 948	△ 948
投資有価証券	2,990	2,322	その他の包括利益累計額	625	307
その他	1,564	1,606	非支配株主持分	1,856	1,621
資産合計	52,494	50,616	純資産合計	28,666	26,156
			負債純資産合計	52,494	50,616

### 連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	当 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
売上高	77,428	79,019
売上原価	65,163	66,949
売上総利益	12,265	12,069
販売費及び一般管理費	8,866	8,992
営業利益	3,399	3,077
営業外収益	596	583
営業外費用	61	86
経常利益	3,933	3,574
特別利益	45	-
特別損失	123	447
税金等調整前当期純利益	3,855	3,127
法人税、住民税及び事業税	1,305	1,305
法人税等調整額	35	△ 232
当期純利益	2,514	2,055
非支配株主に帰属する当期純利益	134	95
親会社株主に帰属する当期純利益	2,380	1,959

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	当 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	5,330	1,548
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,381	△ 841
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,609	△ 1,006
現金及び現金同等物の 増減額	1,340	△ 299
現金及び現金同等物の 期首残高	12,736	13,035
現金及び現金同等物の 期末残高	14,076	12,736

### 連結株主資本等変動計算書 当期 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
2020年4月1日残高	1,883	2,065	21,228	△ 948	24,228	330	△ 22	307	1,621	26,156
<b>連結会計年度中の変動額</b>										
剰余金の配当			△ 423		△ 423					△ 423
自己株式の取得				△ 0	△ 0					△ 0
親会社株主に帰属する当期純利益			2,380		2,380					2,380
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						326	△ 8	318	235	553
連結会計年度中の変動額合計	-	-	1,956	△ 0	1,956	326	△ 8	318	235	2,509
2021年3月31日残高	1,883	2,065	23,184	△ 948	26,184	656	△ 31	625	1,856	28,666

# ■ 単体決算のご報告

## 貸借対照表(要約)

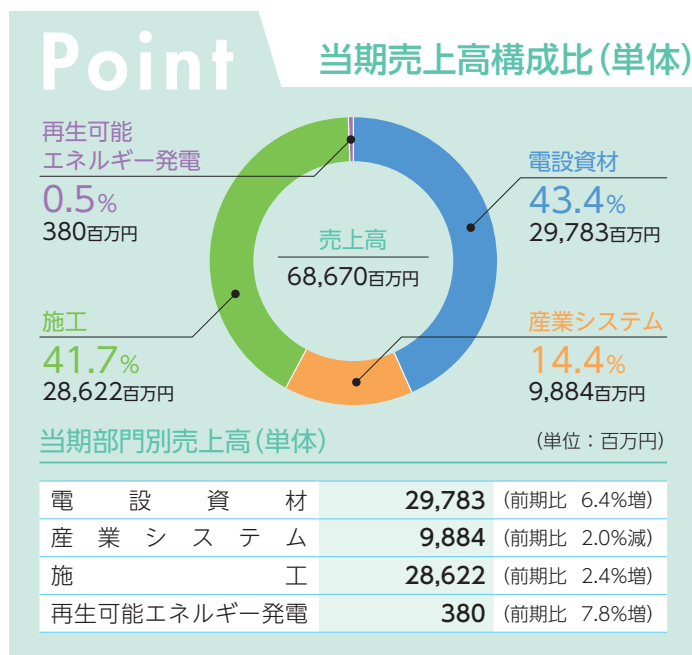
(単位：百万円)

科目	当 期 (2021年3月31日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)	科目	当 期 (2021年3月31日現在)	前 期 (2020年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	35,066	33,209	流動負債	19,458	18,994
現金及び預金	10,669	9,238	支払手形	1,388	1,449
受取手形	4,690	4,891	買掛金	13,307	13,174
売掛金	15,938	16,312	短期借入金	1,200	1,200
商品	1,417	1,203	その他	3,563	3,170
その他	2,351	1,563	固定負債	1,379	1,293
固定資産	8,968	7,944	退職給付引当金	908	809
有形固定資産	4,942	4,290	その他	470	484
建物	1,392	1,056	負債合計	20,837	20,287
機械及び装置	942	1,033	純資産の部		
土地	2,387	2,032	株主資本	22,907	20,695
その他	219	167	資本金	1,883	1,883
無形固定資産	152	142	資本剰余金	2,065	2,065
投資その他の資産	3,873	3,511	利益剰余金	19,907	17,695
投資有価証券	1,125	995	自己株式	△ 948	△ 948
関係会社株式	902	1,226	評価・換算差額等	289	171
その他	1,845	1,289	純資産合計	23,197	20,866
資産合計	44,035	41,154	負債純資産合計	44,035	41,154

## 損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	当 期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	前 期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)
売上高	68,670	66,381
売上原価	58,374	56,641
売上総利益	10,296	9,740
販売費及び一般管理費	7,572	7,145
営業利益	2,723	2,594
営業外収益	596	549
営業外費用	58	74
経常利益	3,261	3,069
特別利益	558	375
特別損失	123	29
税引前当期純利益	3,696	3,415
法人税、住民税及び事業税	1,018	1,068
法人税等調整額	42	△ 58
当期純利益	2,635	2,404



## 株主資本等変動計算書 当期 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

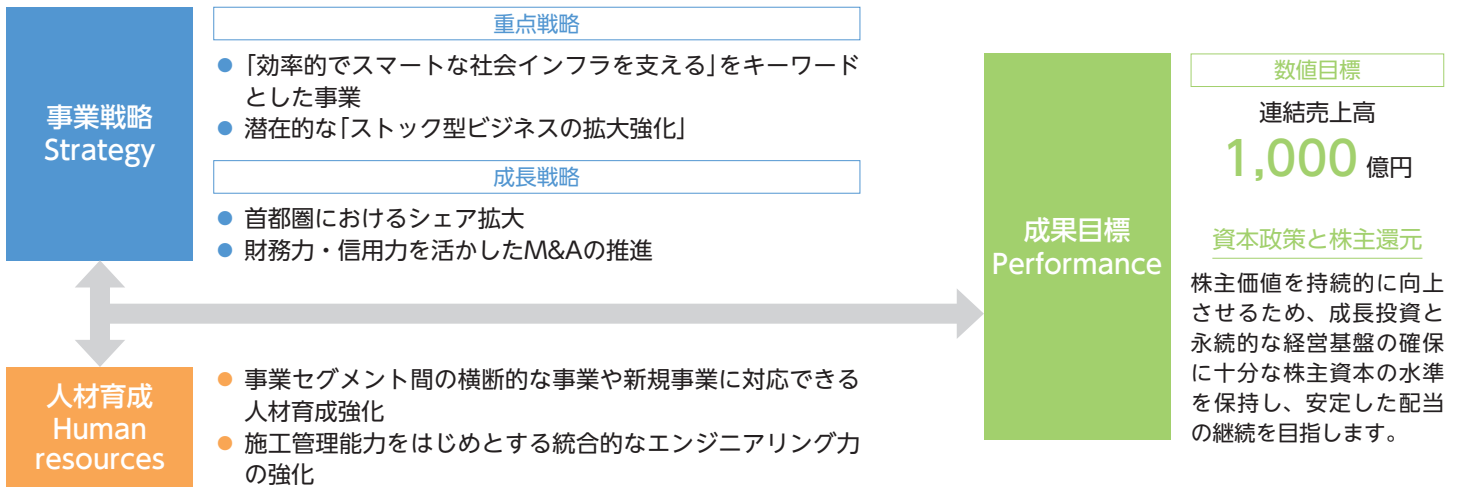
(単位：百万円)

	株主資本						自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		繰越利益剰余金				
		資本準備金	利益準備金	別途積立金						
2020年4月1日残高	1,883	2,065	174	6,100	11,420	△ 948	20,695	171	20,866	
事業年度中の変動額										
剰余金の配当					△ 423		△ 423		△ 423	
自己株式の取得						△ 0	△ 0		△ 0	
当期純利益					2,635		2,635		2,635	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								118	118	
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	2,212	△ 0	2,212	118	2,330	
2021年3月31日残高	1,883	2,065	174	6,100	13,632	△ 948	22,907	289	23,197	

## ■ 今後の展開について

当社グループの今後の展開については、重点戦略としてAIやIoT、超高速通信技術などにより実現される「効率的でスマートな社会インフラを支える」をキーワードとした事業の創出、既存事業の延長線上にある潜在的な「ストック型ビジネスの拡大強化」と成長戦略としての「首都圏におけるシェア拡大」「財務力・信用力を活かしたM&Aの推進」を事業戦略の両輪とし、事業セグメント間の連携強化とそれらに対応できる人材育成を行い中長期における連結売上高1,000億円を目標として事業展開してまいります。

何卒、株主のみならずには今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## ■ TOPICS

### 合同会社帯広ソーラーパークの出資持分及び匿名組合出資持分取得による子会社化

当社グループは「効率的でスマートな社会インフラを支える」をキーワードとした事業の展開を目指しており、現在4か所においてメガソーラー発電所(設置容量は合計で約7.6MW)を運営しております。今回の再生可能エネルギー発電事業への投資を通じてストック型のビジネスを強化すると共に、特別高圧連系のメガソーラー発電所を運営することによりノウハウを取得し、O&M事業<sup>\*1</sup>など他の事業分野との相乗効果を図るため合同会社帯広ソーラーパーク(設置容量は約4MW<sup>\*2</sup>)の出資持分及び匿名組合出資持分を取得いたしました。

※1 施設所有者に代わって運転管理業務、維持管理業務を行う事業

※2 年間発電量は一般家庭約1,500世帯相当



帯広ソーラーパーク

## ■ コーポレートデータ (2021年3月31日現在)

### 会社概要

■ 商号	藤井産業株式会社 (Fujii Sangyo Corporation)		
■ 本社	〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3 ☎028-662-6060(代表)		
■ URL	<a href="https://www.fujii.co.jp">https://www.fujii.co.jp</a>		
■ 設立年月日	1955年12月27日		
■ 資本金	1,883百万円		
■ 従業員数	862名(契約・パート194名含む)		
■ 役員	(2021年6月25日現在)		
代表取締役社長	藤井 昌一	取締役	鬼橋 俊行
専務取締役	滝田 敦	取締役	小泉 正弘
専務取締役	関 勝利	取締役	齊藤 茂
専務取締役	渡邊 純一	取締役	北村 康行
常務取締役	小林 建一	取締役	竹澤 一郎
常務取締役	大久保 知宏	取締役	入江 淳子
取締役	川上 裕		
取締役	篠崎 清		

(注) 取締役北村康行氏、竹澤一郎氏及び入江淳子氏は監査等委員である取締役であります。取締役竹澤一郎氏及び入江淳子氏は社外取締役であります。

### 株式の状況

■ 発行済株式総数	10,010,000株
■ 1単元の株式数	100株
■ 株主数	1,063名

### 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催
- 基準日 3月31日  
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
- 株主名簿管理人及び特別口座口座管理機関 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
- 公告方法 電子公告(<https://www.fujii.co.jp>)  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

▶ 各事業所のご案内はこちらをご覧ください  
<https://www.fujii.co.jp/company/office/>



藤井産業は、国連が提唱するSDGsに賛同し、持続可能な世界の実現をめざします。